

学校法人滋慶学園 専門学校 東京ウェディングカレッジ
平成 29 年度学校関係者評価委員会 結果報告書

日時 平成 29 年 6 月 16 日（金） 15：30～17：40 第二校舎 3 階バンケットルーム

●学校関係者評価委員

【委員氏名】

狩野 桜子	卒業生代表	アルタビスタガーデン所属
橋本 桂子	保護者代表	
真板 竜太郎	高校関係者	木更津総合高等学校学校長
御囲 美香	近隣関係者	
鈴木 直樹	業界代表	リクルート ブライダル総研 所長
白石 光輝	業界代表	シェラトン・グランデ・トーキョーベイホテル 婚礼部長

【学校側参加者】

土田 雅彦	専門学校東京ウェディングカレッジ 学校長
菅野 悠	専門学校東京ウェディングカレッジ 事務局長
丸山 敏夫	専門学校東京ウェディングカレッジ 教務部長

(学校関係者評価委員の評価および意見)

点検・評価項目	評価委員からの評価 優れている…3 適切…2 改善が必要…1	評価委員よりの御意見
1 教育理念 目的・育成人材像	3.0	理念～計画まで一貫性を持って計画されている（鈴木委員） 企業見学が豊富、講師からも最新の情報が知れるため現場観が持てる（狩野委員） 滋慶学園の理念、就職後までも考えられている（橋本委員） 現場実習では施工だけではなく、受注の仕事も学べる環境づくりを行って もらいたい（白石委員）
2 学校運営	3.0	運営に必要な意思決定プロセスや組織・会議体もきちんと設計されている （鈴木委員） 大きな母体があり、システム化サポート体制は整っている。相互チェック 機能もあり広い視野で事業計画が立てられている（橋本委員）
3 教育活動	2.8	キャリア教育、教員の資質向上についてはもう少し工夫の余地がある印象 を持った。（鈴木委員） 資格取得についてはもう少し厳しく指導が必要（狩野委員） 年度当初のキャリア教育ロードマップや、各学科のシラバス・コマシラバ

		スなど具体的に目標に向かっていくことが分かる仕掛けが良い。アンケートを実施しフィードバックし、授業の向上に役立てられている（橋本委員） 教育課程の中に基礎英語を入れてもらいたい。2020年の外国人観光客需要に向けて。学生の希望を受け、実習企業と連携を取っている取り組みはとても良い（白石委員）
4 学修成果	2.4	特に無し
5 学生支援	2.5	慶生会クリニックや寮の設備は大変お世話になった（狩野委員） 2年間の中で多くの時間数を占める現場実習。決定までは大変だが、就職先にも繋がるため慎重にフォローしてもらいたい。保護者への成績・出席状況の報告が入るシステムはとても有難い（橋本委員）
6 教育環境	2.8	学生の環境としては何でも揃っているように感じていた。より現場に近い実践的なものをこれからも加えて欲しい。荷物置きスペースの拡充を求めたい（狩野委員） 第二校舎が出来、学びと実践の場が伝わりやすくなった（橋本委員）
7 学生の募集と受け入れ	2.7	地域の認知度向上や、潜在的な顧客へのアプローチとしてグループ全体でのイベントを定期的で開催してはどうか（御園委員）
8 財務	3.0	学費の詳細情報を学生に伝えてもらいたい。何が購入されたかなどの情報があれば、さらに備品の共有など効率を考えられるのではないかと（狩野委員）
9 法令等の遵守	3.0	特に無し
10 社会貢献	2.8	在校生が本物の結婚式をプロデュースするプログラム、カレッジ婚の取り組みは学生が責任感を持った体験が出来、とても良い（橋本委員）

（学校関係者評価の活用について）

本校の教育システムについては各評価委員から概ね高い評価を得ている。

毎年課題として挙がる資格検定試験について、昨年度は動機付けを行って臨んだが全国平均並という結果であった。ポイントは直前対策の出席率。合格100%までの働きかけを強化する。

今回、卒業後の目標設定である養成目的の具体化と業界で活躍するためのセルフモチベーション強化について意見を頂いた。養成目的については具体的な内容に見直すとともに、カリキュラムについても知識技術を伝えるだけではなく、業界活躍のためのモチベーション教育を強化する科目の設定を行う。

（次回日程）

平成30年6月中に実施

以上